



せいひ会だより

2019年（令和元年）
5月1日発行
<第229号>
社会福祉法人せいひ会
<http://www.seihikai.jp/>



4月初旬、今年も綺麗な桜が見されました。天気の良い日には外へ出て桜の下で記念撮影。寿限無の裏の川沿いには「やすらぎの小路」があって、ちょっとした隠れた花見スポット。そこを散歩すると春を感じられます。寿限無屋上から桜並木を眺めながらの煎れ立てのコーヒーも最高でした。西彼町の四本堂公園の桜もどっしりとした大きな桜の木が海に映えて綺麗でした。

4月の行事

上旬	花見	(各事業所)
2日	年初式	(せいひ会)
8日	桜祭り	(通介)
6日	誕生会	(通介)
19日	運営推進会議	(G H)
24日	防災新人職員研修(寿限無)	

5月の行事予定

5月初旬	菖蒲湯	(寿限無/通介)
4・5日	端午の節句	(風和)
6日	端午の節句	(じゅげむ)
8日	誕生日会	(通介)
11・12日	母の日	(じゅげむ/通介)
5月末	ファミリーデイ(寿限無)	風和/G H



4/10、3月中に通所介護の利用者が自宅で作製した作品の展示会を行い、その表彰式を行いました。書道や塗り絵の他、編み物や、ヘチマの置物などの大作が並び、皆さん悩み悩み投票していました。



4/26、元亀の家1階のホールで中山認定こども園の相撲大会が行われました。園児ら32名の取り組みに「頑張れ！」と声援を送り、三人抜きの女の子を見て、「最近の女の子は強かね」と関心されていました。



4/19、2019年度第1回グループホームせいひ運営推進会議が開かれ、今年度の事業予定と、前年度の総括報告を行いました。



こちらは西彼農業高校の生徒さんから寄贈された手作りの車椅子用フットカバーです。とても上手にできています。ありがとうございました。



職員紹介

万谷 真一

4/8、西彼町にある妙経寺にて花祭り（甘茶汲み）が行われ、通所利用者20名が参拝してきました。甘茶を持参した容器に入れ、その場で飲む方もいれば、持ち帰る方も。大人数の参加となり、妙経寺の方々にはご迷惑をお掛けしたかと思いますが、参加された方は、口々に「来て良かった」と喜ばれていました。



始めまして、私は以前、病院や介護施設で勤務していました。2019年3月よりせいひ会老健元亀の里に入職しました。地域リハビリテーション、高齢者リハビリテーションに興味があり、入所者様や利用者様に寄り添ったリハビリテーションを実施していきたいと思います。どうぞ、宜しくお願いします。

随ずっくろばし

せいひ会の職員が思うがままをリレー式に綴るコーナー。今日は寿限無の近藤久美子さんさんです。

私は4歳になる一人娘がいます。子供を産んで感じたことを書きたいと思います。初めての出産を経験し、死んでしまうのではないかと思うくらいの激痛。出産とは本当に命がけで母となるものだと実感しました。子供を抱いた時、とても可愛く、今までにないくらいの満たされた幸せな気持ちになりました。産後は身体が痛く、一ヶ月は普通に動きまわれませんでした。初めての育児は無我夢中で、ちょっとしたことでも生死に関わる赤ちゃんを「絶対に守らなければいけない」と強く思い、強く思いすぎて、もし今が戦争中ならどうなるんだろうとふと考えました。体験談などで聞いた話では、

防空壕の中で泣く子供を他の村人から殺されたり、親子とも防空壕の中から出されたり、とても悲しい時代があったとのこと。出産してこんな状態で逃げなければならない時、私は逃げる事ができるのか。自分の命も守るのに必死な時代に、子供を空襲から守り、食べる物のない時代に母乳も出なかつたのではないか。衛生状態も悲惨だったんじゃないいか。戦時の母親は現代の何倍も苦労をしながら育てていたんだろうなどしみじみ思いました。この恵まれた時代でも子育ては大変だと感じますが、豊かで平和な時代に子育てができる本当に良かったと思いました。

